

# 令和8年産ビール大麦成熟期予測

令和8年5月8日  
下都賀農業振興事務所

## 1 気象経過と生育概況

表1 小山アメダス情報

	平均気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
R8年4月1日～30日	15.6	98	173
平年値	13.2	96	172
(参考) R7年4月1日～30日	15.1	88	186

管内の出穂期は、11月15日播種の「ニューサチホゴールド」で4月3日、11月21日播種の「ニューサチホゴールド」で4月5日となり、昨年より1週間程度早くなりました。

4月は、日平均気温が平年に比べ2.4℃高く、昨年に比べ0.5℃高く推移しました。

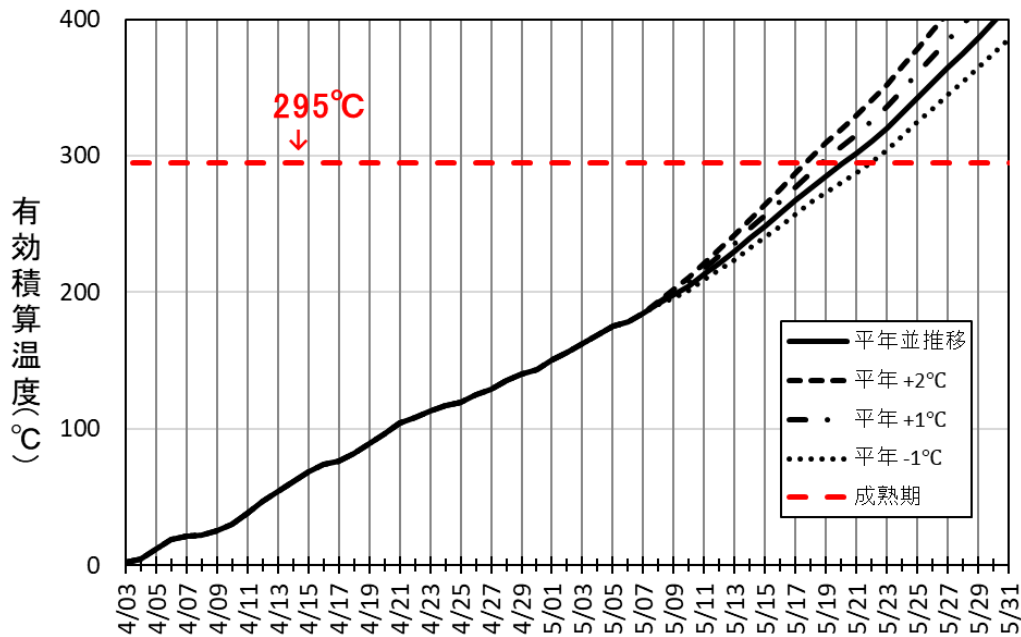


図 ニューサチホゴールドの成熟期予測(小山アメダス)

※出展:農研センターの成熟期予測を一部変更

小山アメダスデータを用いた成熟期予測(5月7日時点)で、出穂期を4月3日とした場合、今後の気温が平年並の場合は5月21日頃、**平年+2℃の場合は5月18日頃**と予測されます。ただし、ほ場毎の条件が異なるため、麦の状態を良く見極め、成熟期から3~5日(穀粒水分25%以下)とし、早刈りは厳禁です。

## 2 気象庁の1か月予報（5/9～6/8）

平均気温は高い確率が60%です。

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 05/09～06/08	10 30 60
		1週目 05/09～05/15	20 50 30
		2週目 05/16～05/22	10 10 80
		3～4週目 05/23～06/05	10 30 60
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 05/09～06/08	40 30 30
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 05/09～06/08	30 30 40

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## 3 麦の状態を見て適期収穫をしましょう！

ビール大麦の刈取り適期は、**成熟期後3～5日**で、**8割の穂首が90度以上に曲がった頃**です（下表参照）。

**早刈り**は、**発芽勢の低下**や**外観品質の低下**によりビール麦にならなくなります。また、**高水分での刈取り**は、**発芽勢の低下**に繋がります。ほ場全体の穂首のまがりを確認してから収穫しましょう（遅穂を含めて刈取り判断を！）。

また、早朝や降雨後は収穫作業を焦らず、乾くまで待ちましょう。

表2 適期収穫カラーチャート（ビール大麦・二条大麦）

収穫適否	立毛及び穂・穀粒状況	穂の状況	立毛状況	粒の状況
収穫適期	<b>成熟期後3～5日</b> 穀粒水分25%以下 稈の緑が完全に抜ける。 8割の穂首が90度以上曲がった頃 粒は硬く、すべての粒にチリメンジワがよっている。			

4月～6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。

乗用型トラクターの事故が最も多く発生しています！以下のことを心がけましょう。



- ・安全キャブ・フレームのある機種を使用する
- ・シートベルトとヘルメットを着用する
- ・ほ場を出る際は、ブレーキの連結ロックを確認する
- ・日没前の作業終了と、一般道走行に備え反射材を装着、点検する